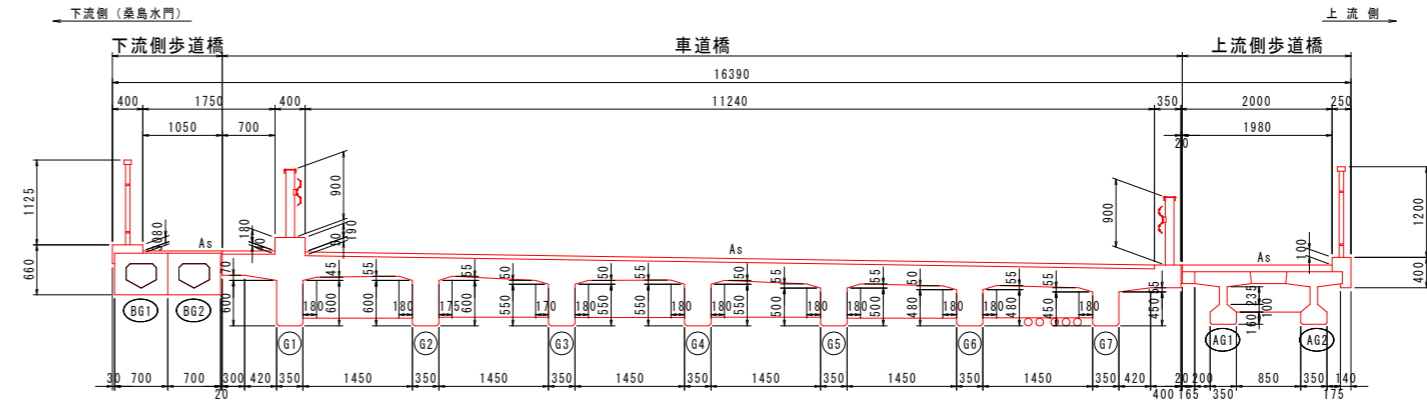
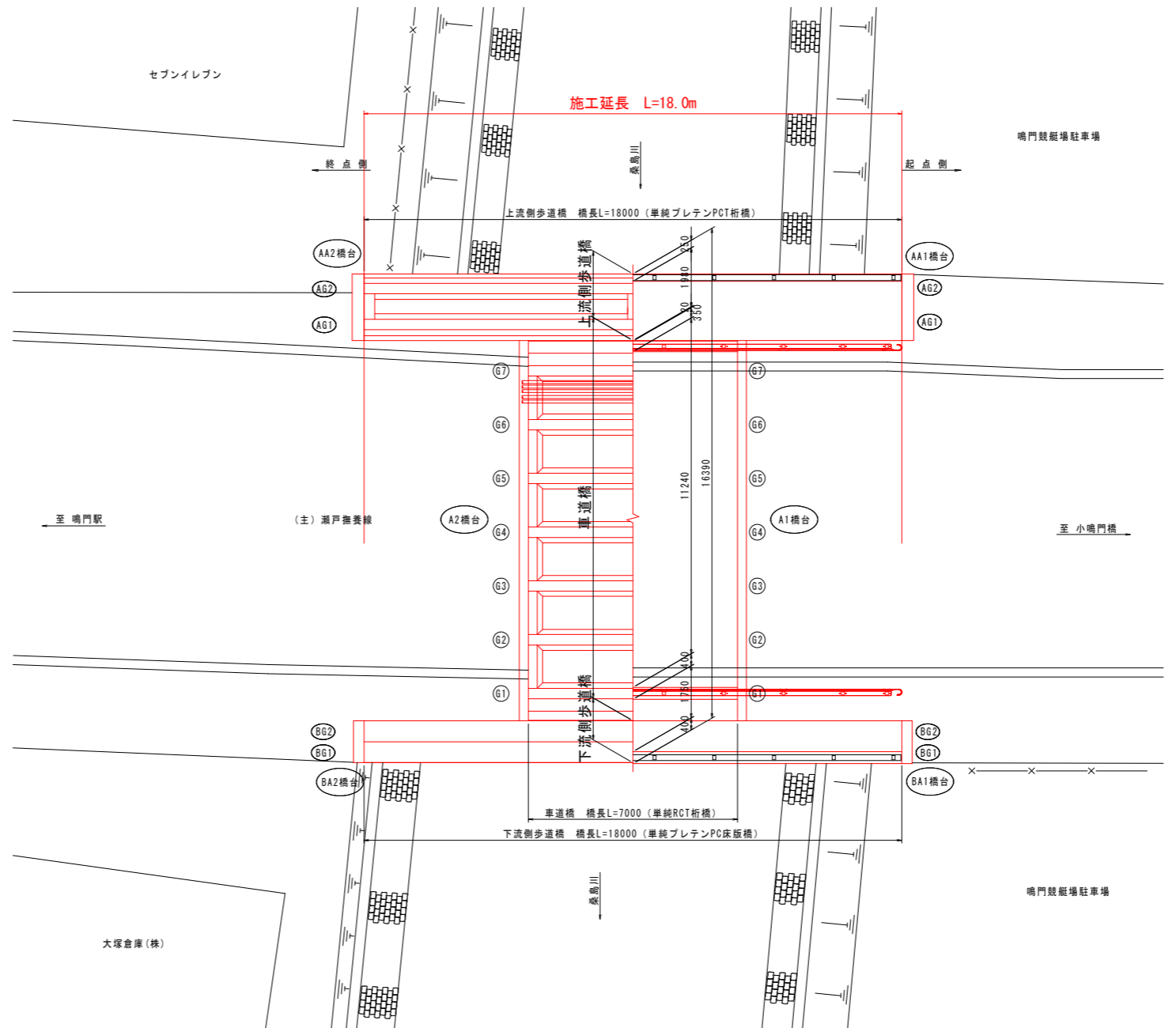


現橋一般図

断面図 S=1:50

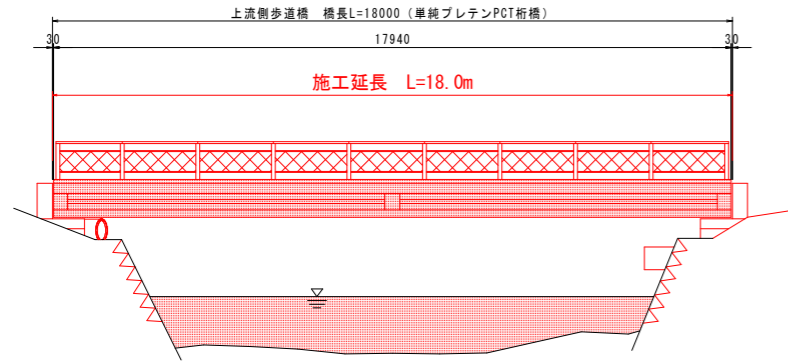


平面図 S=1:100

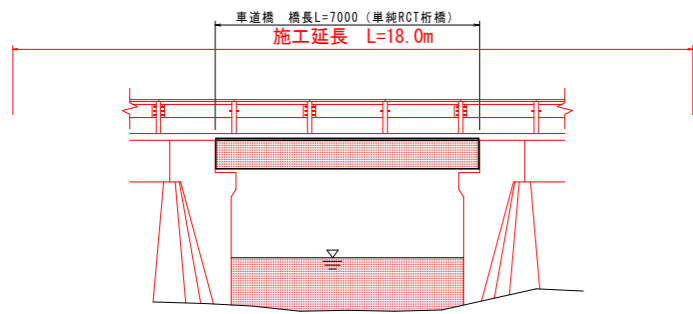


現橋諸元		※橋梁台帳より抜粋
橋梁名	桑島橋	
路線名	(主) 瀬戸無養線	
所在地	鳴門市無養町大桑島字津岩浜	
施工年度	車道橋	1958年(昭和33年)
	上流側歩道橋	不明
	下流側歩道橋	不明
等級	車道橋	不明
	上流側歩道橋	不明
	下流側歩道橋	不明
設計荷重	車道橋	不明
	上流側歩道橋	群集荷重
	下流側歩道橋	群集荷重
橋長	車道橋	7.000m
	上流側歩道橋	18.000m
	下流側歩道橋	18.000m
上部工形式	車道橋	単純RCT桁橋
	上流側歩道橋	単純プレテンPCT桁橋
	下流側歩道橋	単純プレテンPC床版橋
下部工形式	車道橋	逆T式橋台
	上流側歩道橋	重力式橋台
	下流側歩道橋	重力式橋台
有効幅員	車道部	車道11.24m
	上流側歩道部	歩道2.00m
	下流側歩道部	歩道1.75m
交差物件	津用河川 桑島川	

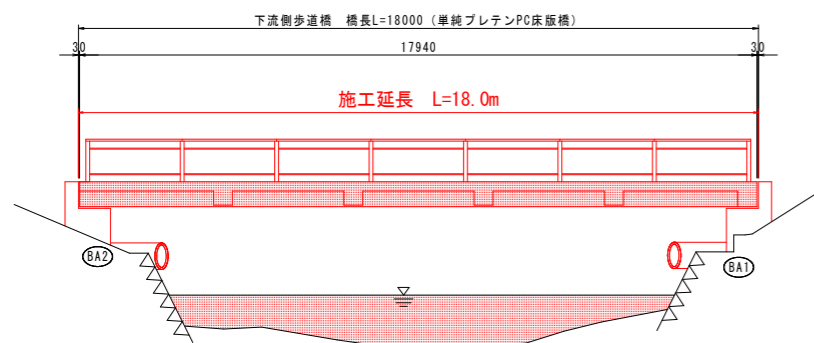
側面図 S=1:100
(上流側歩道橋)



側面図 S=1:100
(車道橋)



側面図 S=1:100
(下流側歩道橋)



実施設計図面 (桑島橋)

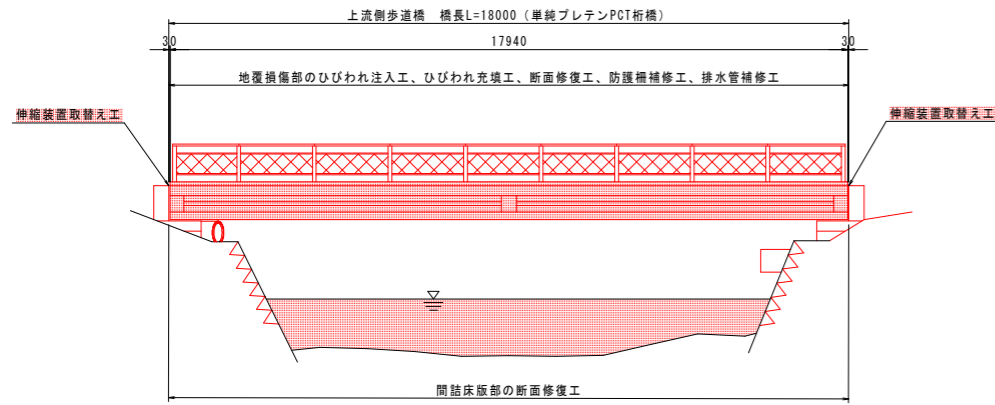
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・無養大桑島 橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島(桑島橋)		
図面名	橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	1/11
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

※本図の地形線および下部・基礎工形状は既存資料等を基に作図している。

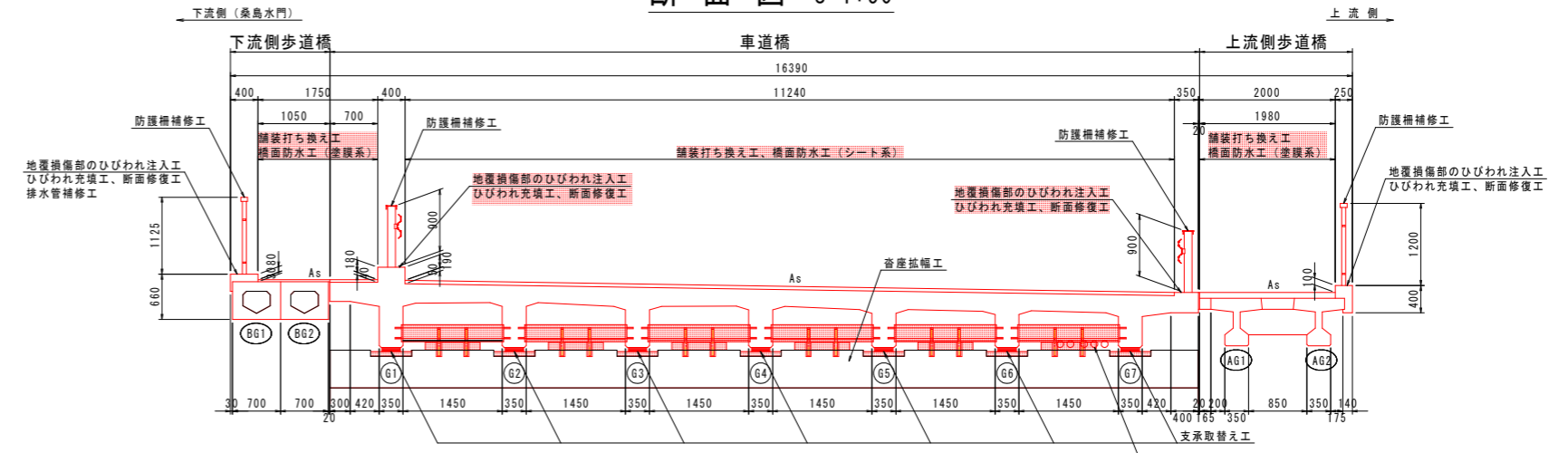
補修工一般図

側面図 S=1:100

(上流側歩道橋)



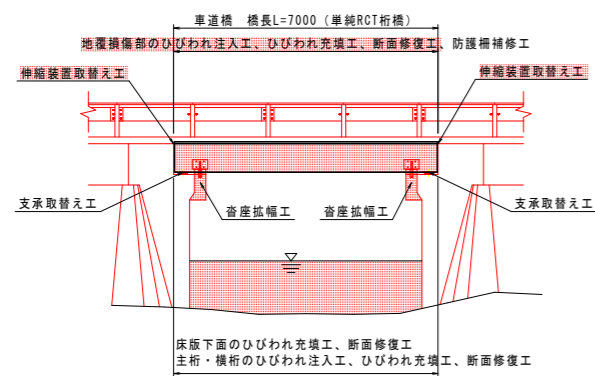
断面図 S=1:50



平面図 S=1:100

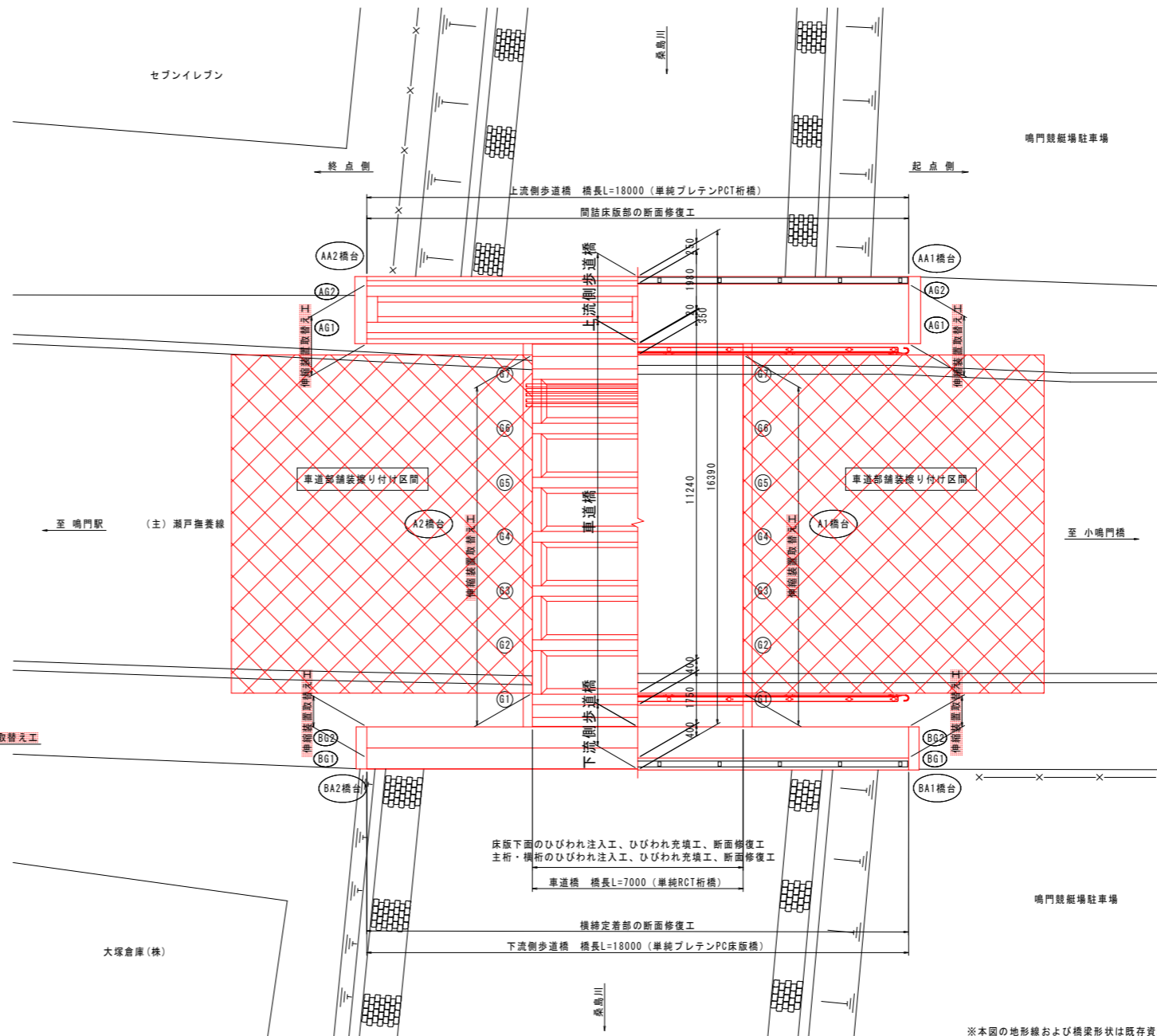
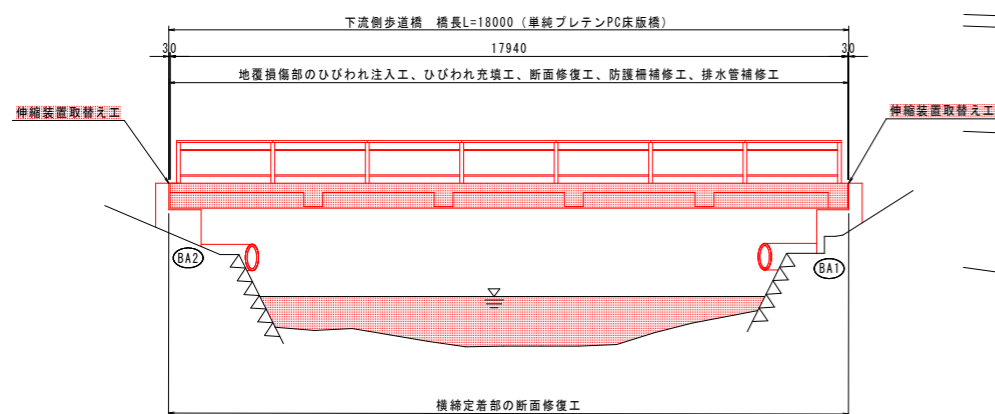
側面図 S=1:100

(車道橋)



側面図 S=1:100

(下流側歩道橋)



工種	補修工法
舗装	舗装打ち換え工
防水層	防水層設置工 (車道部: シート系、歩道部: 塗膜系)
地覆	ひびわれ注入工、ひびわれ充填工、断面修復工
防護柵	防護柵補修工
伸縮装置	伸縮装置取替え工
排水管	排水管補修工
床版	ひびわれ注入工、ひびわれ充填工、断面修復工
主桁・横桁	ひびわれ注入工、ひびわれ充填工、断面修復工
支承	支承取替え工 (車道橋)
下部工	ひびわれ注入工、ひびわれ充填工、断面修復工

実施設計図面

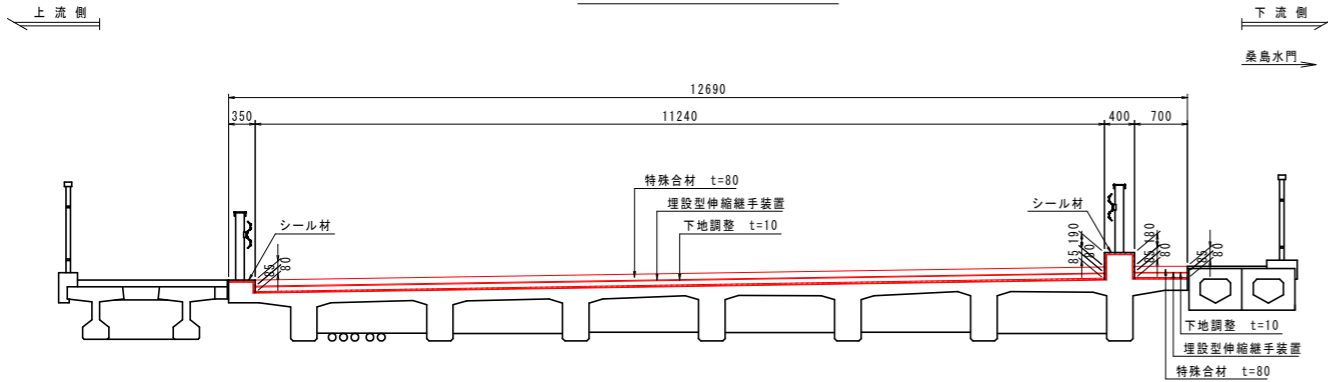
工事名	R1徳土瀬戸無養線 鳴・無養大桑島橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島 (桑島橋)		
図面名	補修工一般図		
縮尺	図示	図面番号	2/11
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島庁舎)		

※本図の地形線および橋梁形状は既存資料等を基に作図している。

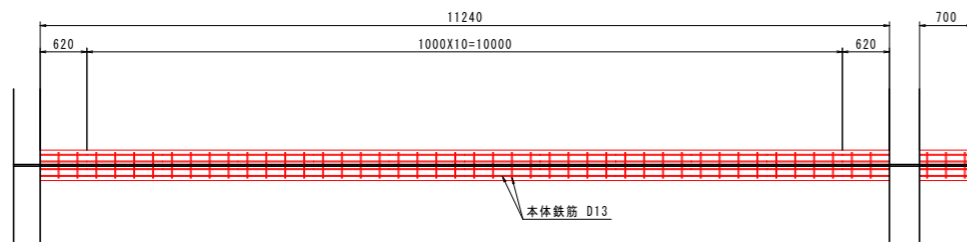
車道橋 伸縮装置詳細図

伸縮装置取付断面図 S=1:5

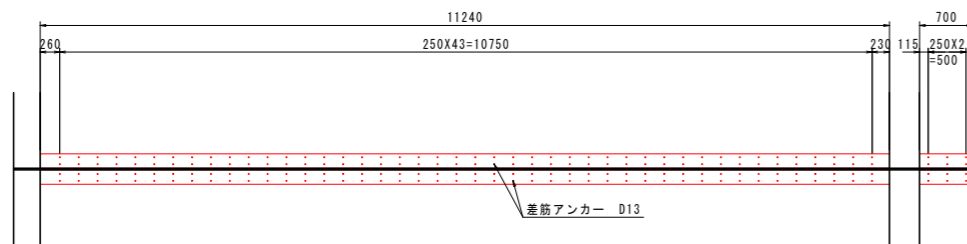
断面図 S=1:50



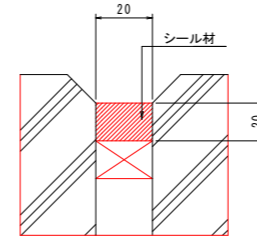
部材平面図 S=1:50



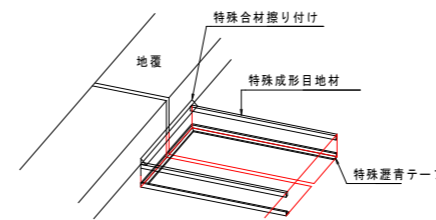
アンカー筋配筋図 S=1:50



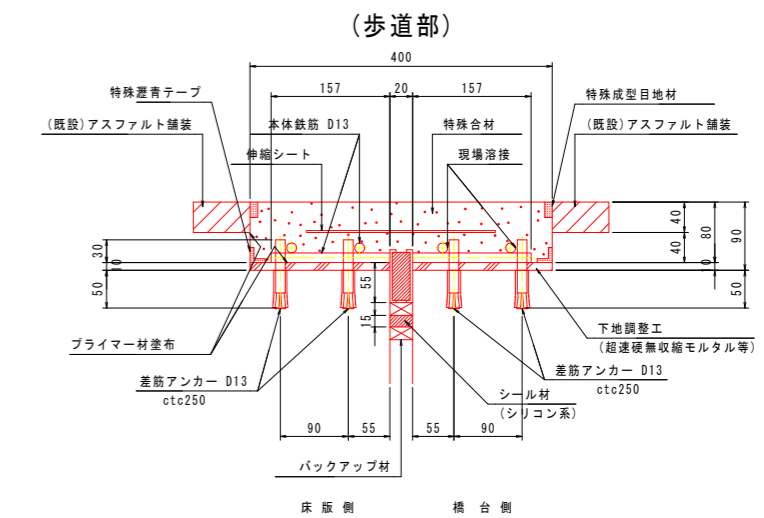
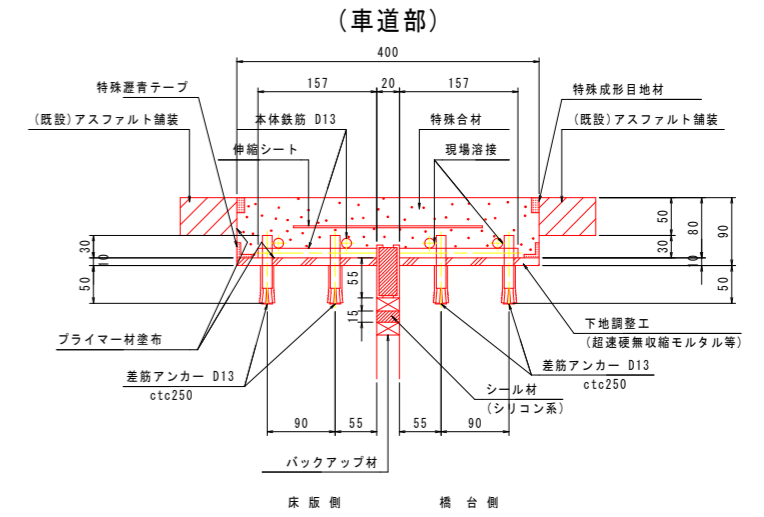
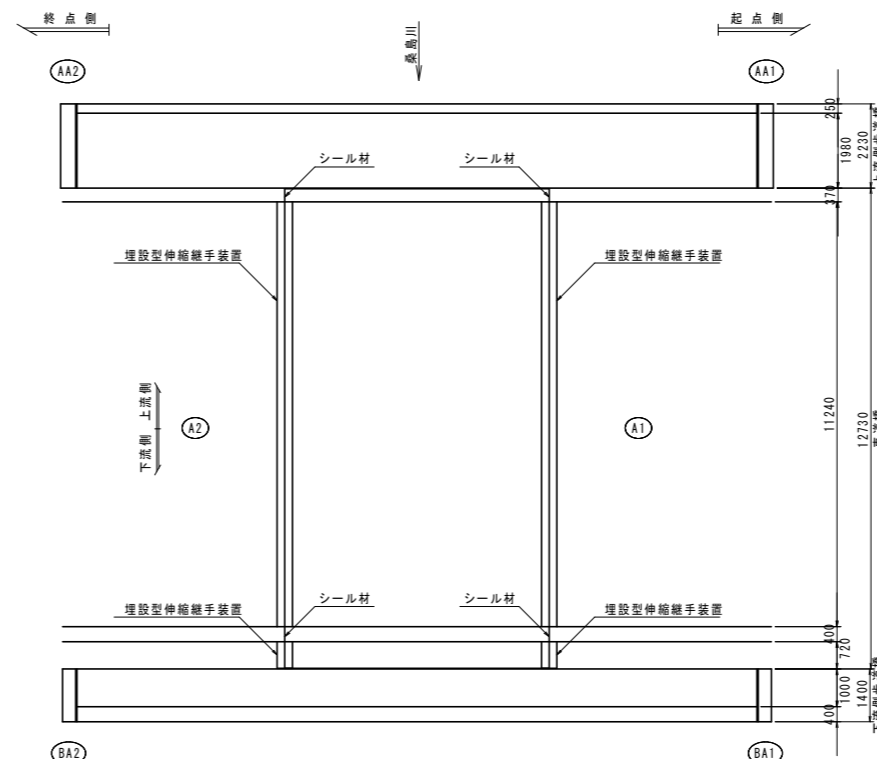
シール材充てん図 S=1:2



施工境界部イメージ図

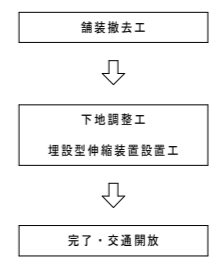


配置図 S=1:100



- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) 現場状況に応じてパラベット天端部の舗装厚が確保できるように撤去すること。
- 注3) パラベット天端撤去の際に、鉄筋等が露出した場合には、必要に応じて防錆処理を行うこと。
(但し、埋設ジョイント設置する範囲に鉄筋が露出した場合は、埋設ジョイントに防錆効果があるため、防錆処理は不要。)
- 注4) 特殊合材を舗装する際には、成型目地材・特殊遮青テープを使用すること。
- 注5) 成型目地材は側面及び路面に立ち上がりがない場合、特殊合材舗装で設置。特殊遮青テープは施工箇所を囲むように設置すること。
- 注6) 既設伸縮装置は、ノージョイントを想定。

施工フロー



注) パラベット天端部の撤去が必要な場合は、舗装撤去時に施工のこと。

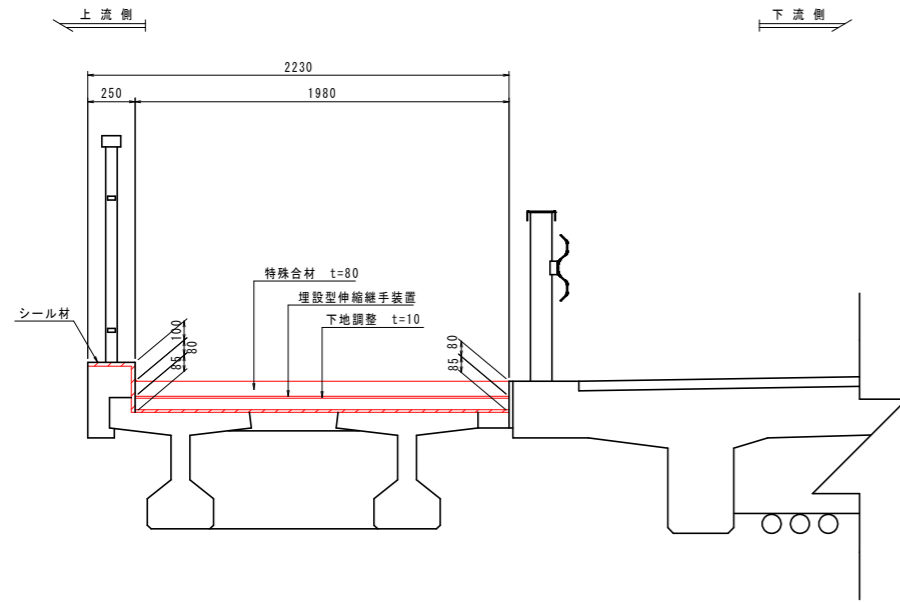
名称	品名又は仕様	単位	数量				備考	
			A1支点上		A2支点上			合計
			車道部	歩道部	車道部	歩道部		
伸縮金物		m	11.24	0.70	11.24	0.70	23.88	本体鉄筋、伸縮シート装備。
プライマー材		kg	3.1	0.2	3.1	0.2	6.6	
弾性合材		m ³	0.360	0.022	0.360	0.022	0.764	
シール材	シリコン系	L		4.6		4.6	9.2	地覆部・伸縮部
特殊成形目地材		m	23.51	2.22	23.51	2.22	51.46	
特殊遮青テープ		m	23.51	2.22	23.51	2.22	51.46	
バックアップ材	ウレタン系	m	13.56		13.56		27.12	
差し筋アンカー	D13	本	176	12	176	12	376	

※ 斜角は実測平面図を基に計測した数値である。

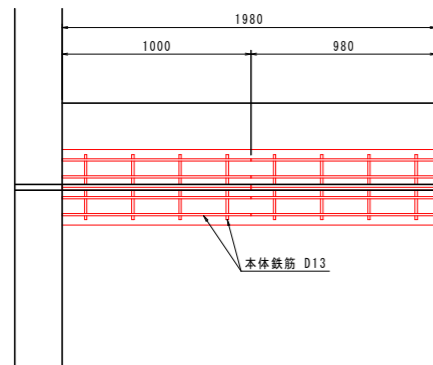
実施設計図面		(桑島橋)
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・無養大桑島橋梁補修工事	
路線名等	瀬戸無養線	
工事箇所	鳴門市無養町大桑島(桑島橋)	
図面名	車道橋 伸縮装置詳細図	
縮尺	図示	図面番号 3/11
会社名		
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)	

上流側歩道橋 伸縮装置詳細図

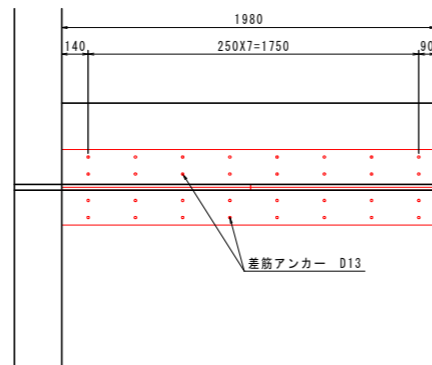
断面図 S=1:20



部材平面図 S=1:20



アンカー筋配筋図 S=1:20

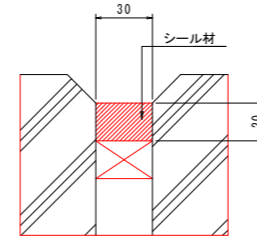


数量表

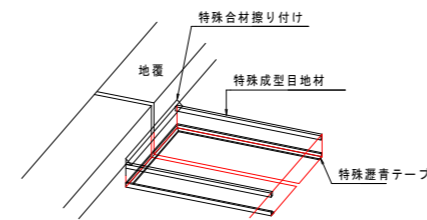
名称	品名又は仕様	単位	数量			備考
			A1支点上	A2支点上	合計	
伸縮金物		m	1.98	1.98	3.96	本体鉄筋、伸縮シート装置。
プライマー材		kg	0.6	0.6	1.2	
弾性合材		m ³	0.063	0.063	0.126	
シール材	シリコン系	L	1.3	1.3	2.6	地覆部・伸縮部
特殊成型目地材		m	4.81	4.81	9.62	
特殊選青テープ		m	4.81	4.81	9.62	
バックアップ材	ウレタン系	m	2.50	2.50	5.00	
差し筋アンカー	D13	本	32	32	64	

※ 斜角は実測平面図を基に計測した数値である。

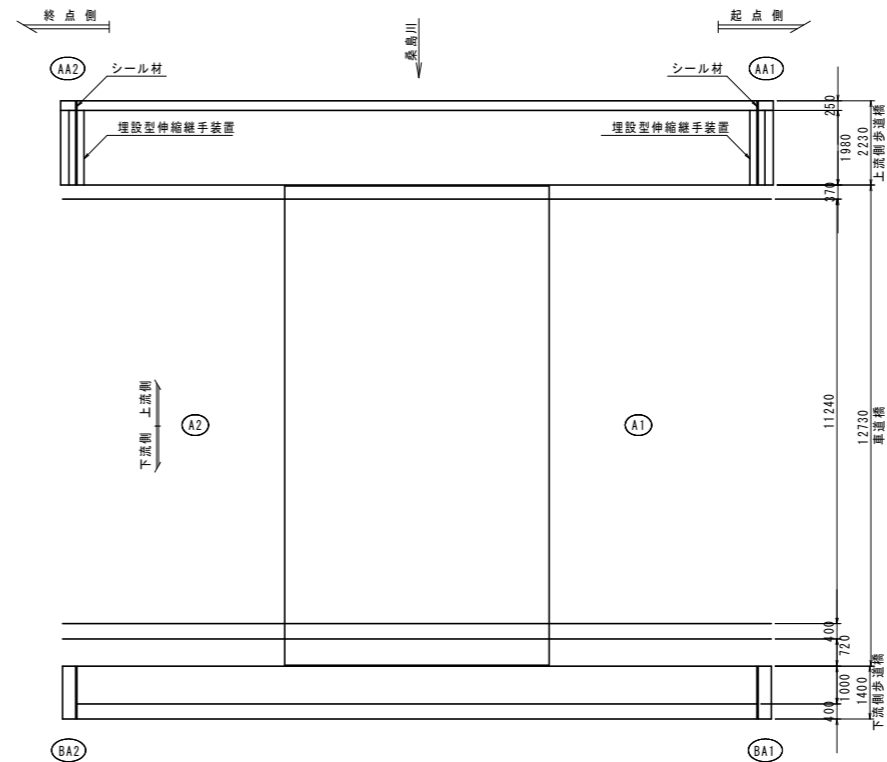
シール材充てん図 S=1:2



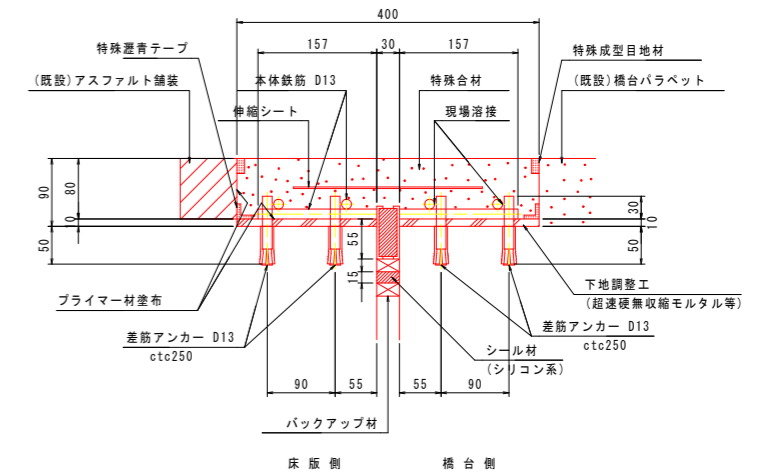
施工境界部イメージ図



配置図 S=1:100

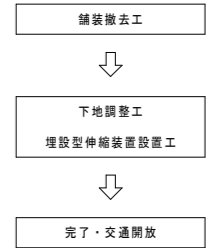


伸縮装置取付断面図 S=1:5



- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) 現場状況に応じてバラベツト天端部の舗装厚が確保できるように撤去すること。
- 注3) バラベツト天端撤去の際に、鉄筋等が露出した場合には、必要に応じて防錆処理を行うこと。
(但し、埋設ジョイント設置する範囲に鉄筋が露出した場合は、埋設ジョイントに防錆効果がある為、防錆処理は不要。)
- 注4) 特殊合材を舗装するには、成型目地材・特殊選青テープを使用すること。
- 注5) 成型目地材は側面及び路面に立ち上がりがない場合、特殊合材舗装幅で設置、特殊選青テープは施工箇所を囲むように設置すること。

施工フロー



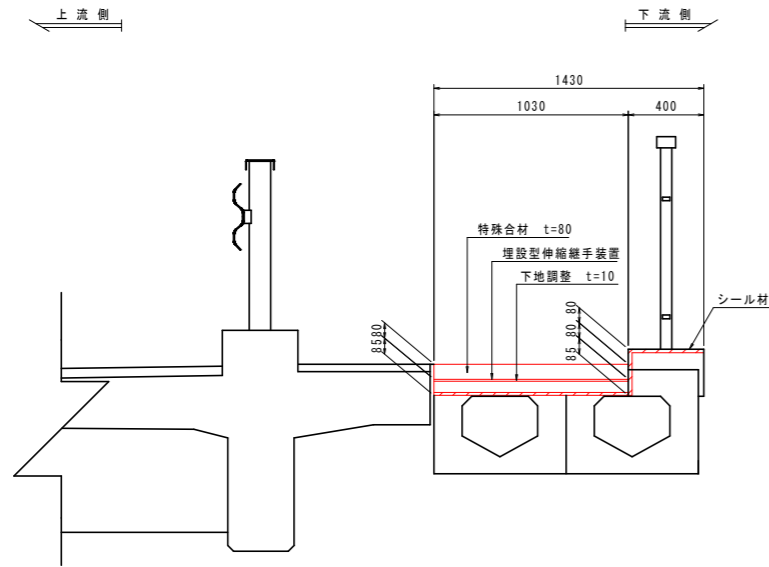
注) バラベツト天端部の撤去が必要な場合は、舗装撤去時に施工のこと。

実施設計図面

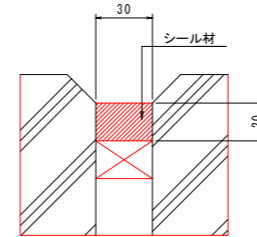
工事名	R1徳島瀬戸無養線 鳴・撫養大桑島橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島(桑島橋)		
図面名	上流側歩道橋 伸縮装置詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4/11
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

下流側歩道橋 伸縮装置詳細図

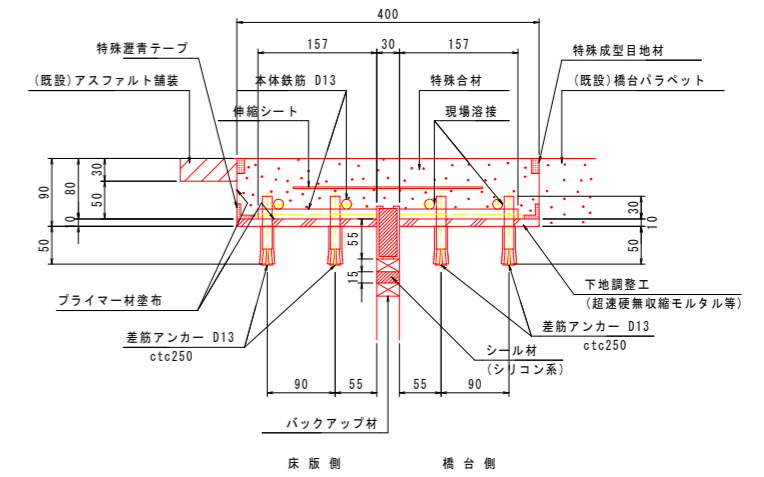
断面図 S=1:20



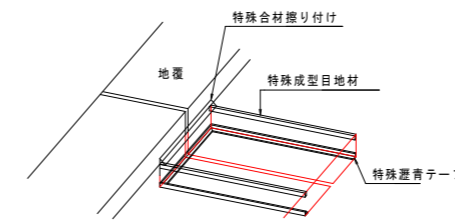
シール材充てん図 S=1:2



伸縮装置取付断面図 S=1:5

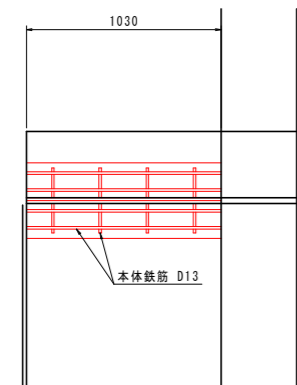


施工境界部イメージ図

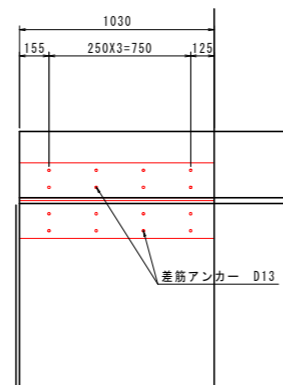


- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) 現場状況に応じてバラベツト天端部の舗装厚が確保できるように撤去すること。
- 注3) バラベツト天端撤去の際に、鉄筋等が露出した場合には、必要に応じて防錆処理を行うこと。
(但し、埋設ジョイント設置する範囲に鉄筋が露出した場合は、埋設ジョイントに防錆効果がある為、防錆処理は不要。)
- 注4) 特殊合材を舗設する際には、成型目地材・特殊選青テープを使用すること。
- 注5) 成型目地材は側面及び路面に立ち上がりがない場合、特殊合材舗設幅で設置、特殊選青テープは施工箇所を囲むように設置すること。

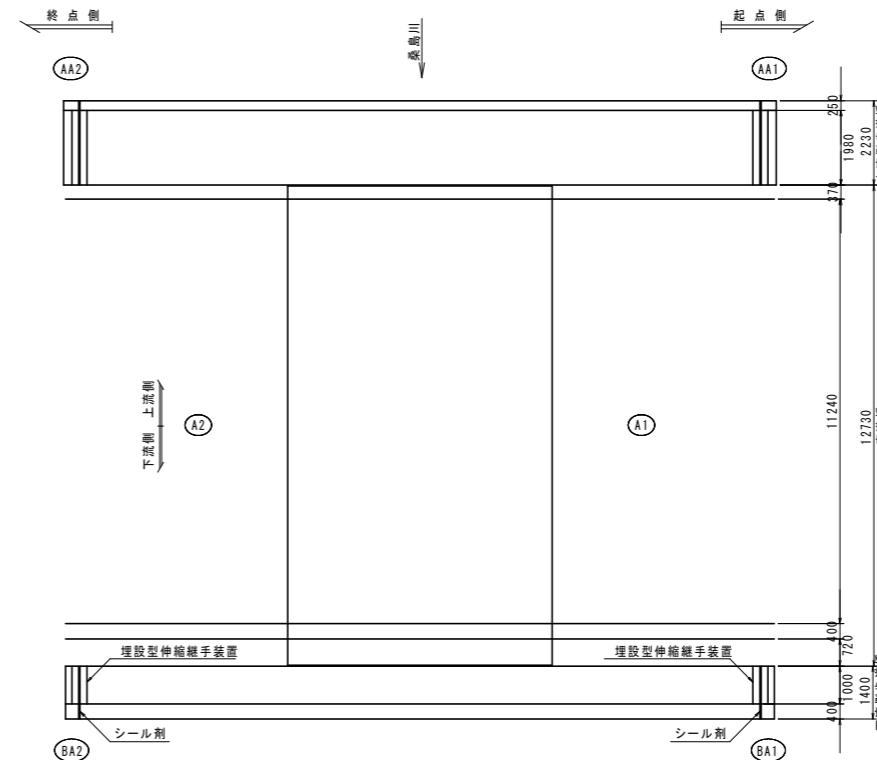
部材平面図 S=1:20



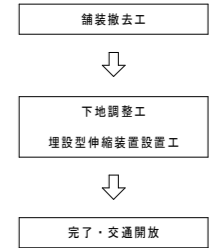
アンカー筋配筋図 S=1:20



配置図 S=1:100



施工フロー



注) バラベツト天端部の撤去が必要な場合は、舗装撤去時に施工のこと。

数量表

名称	品名又は仕様	単位	数量			備考
			A1支点上	A2支点上	合計	
伸縮金物		m	1.03	1.03	2.06	本体鉄筋、伸縮シート装置。
プライマー材		kg	0.3	0.3	0.6	
弾性合材		m ³	0.033	0.033	0.066	
シール材	シリコン系	L	0.9	0.9	1.8	地覆部・伸縮部
特殊成型目地材		m	2.89	2.89	5.78	
特殊選青テープ		m	2.89	2.89	5.78	
バックアップ材	ウレタン系	m	1.38	1.38	2.76	
差し筋アンカー	D13	本	16	16	32	

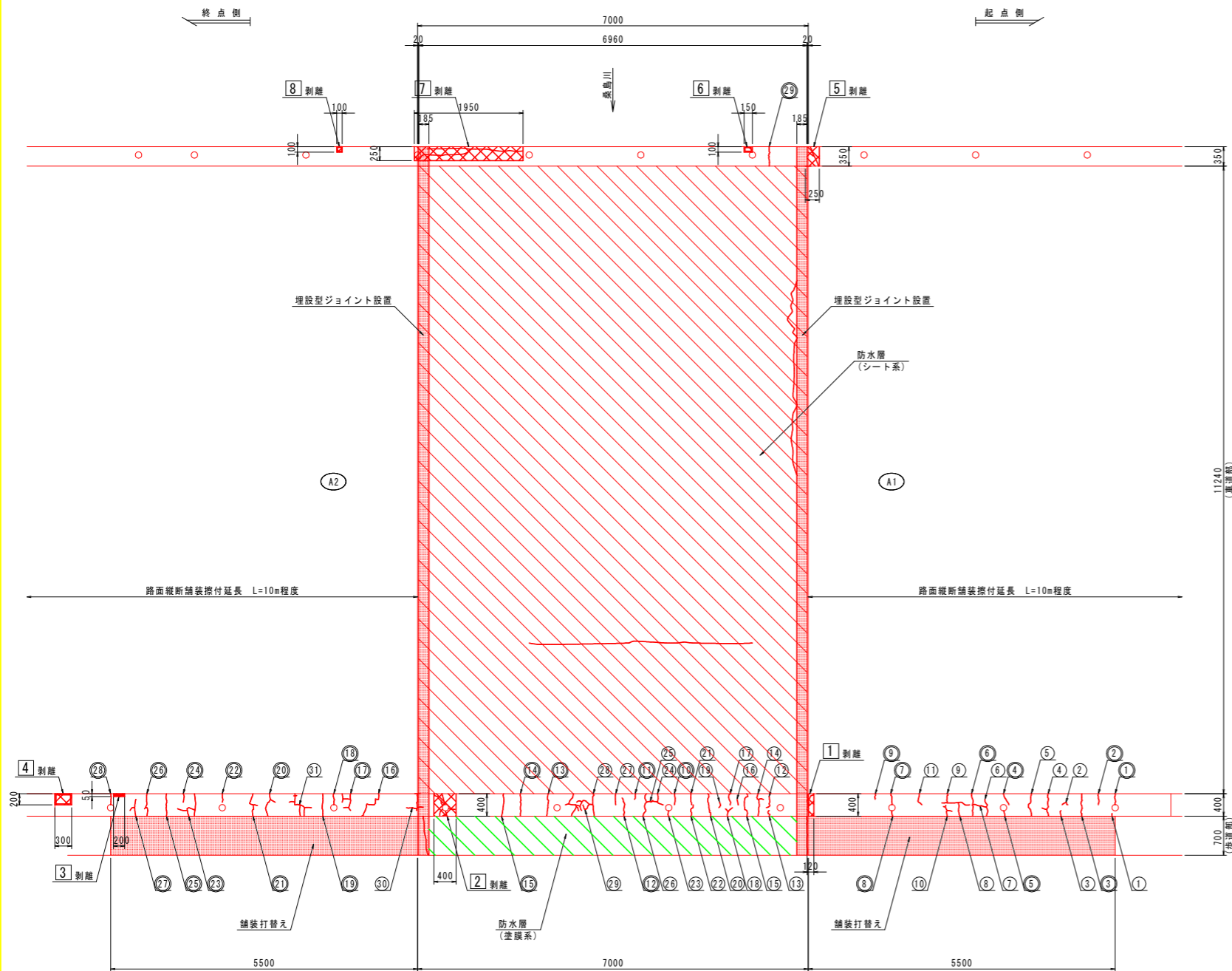
※ 斜角は実測平面図を基に計測した数値である。

実施設計図面

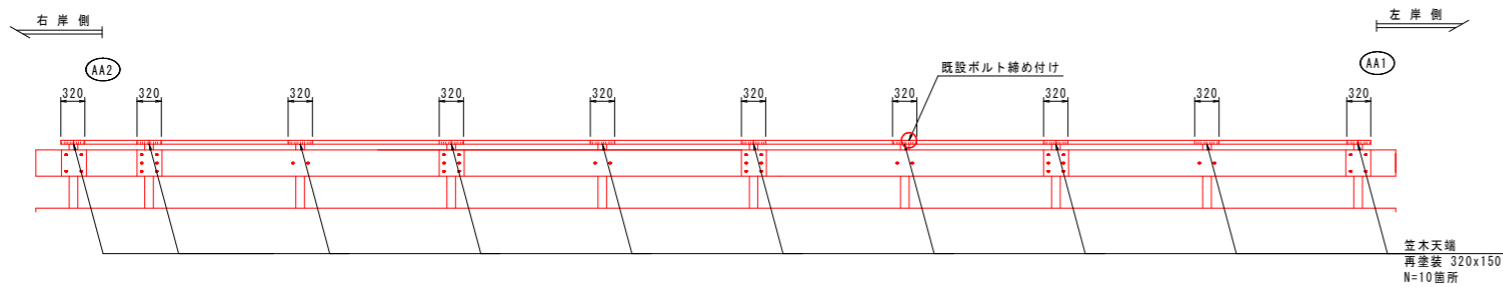
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・撫美大桑島 橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市撫美町大桑島(桑島橋)		
図面名	下流側歩道橋 伸縮装置詳細図		
縮尺	図示	図面番号	5/11
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

車道橋 橋面工補修図(1/2)

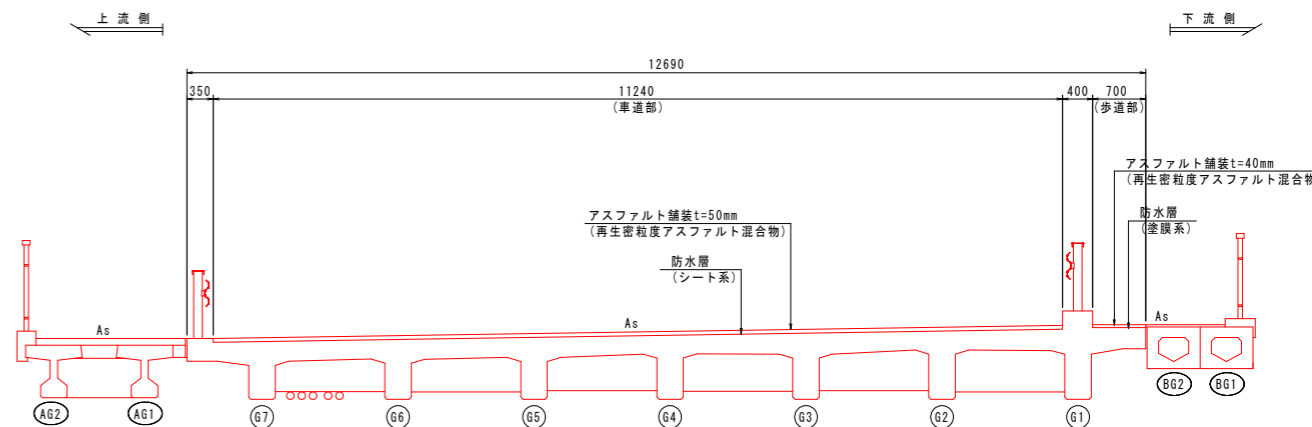
平面図 S=1:50



上流側防護柵



断面図 S=1:50



【注記】 舗装厚は既設撤去後に現状と同程度の舗装厚で復旧すること。

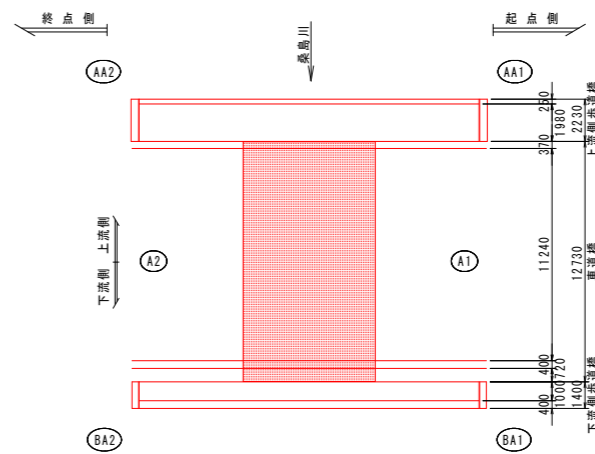
番号	幅 W(mm)	長さ L(mm)
1	0.65	200
1	0.20	50
2	0.50	200
3	0.70	400
2	0.30	100
3	0.25	100
4	0.35	400
5	0.20	200
4	0.75	200
5	0.50	200
6	0.40	300
7	0.30	250
6	0.70	400
8	0.25	500
9	0.45	150

番号	幅 W(mm)	長さ L(mm)
10	0.20	300
11	0.20	200
7	0.65	250
8	0.50	100
9	0.50	100
12	0.20	200
13	0.20	100
14	0.20	400
15	0.35	450
16	0.20	100
17	0.30	200
18	0.25	150
19	0.25	100
20	0.30	400
21	0.30	200

番号	幅 W(mm)	長さ L(mm)
22	0.30	250
10	0.50	250
23	0.20	100
24	0.25	250
25	0.40	200
26	0.40	400
11	0.50	200
12	0.50	300
27	0.30	200
28	0.30	400
29	0.35	800
13	0.85	500
14	0.90	500
15	0.50	500
30	0.40	400

番号	幅 W(mm)	長さ L(mm)
16	0.80	700
17	0.55	600
18	0.70	300
19	0.70	600
51	0.40	800
20	0.70	700
21	0.50	600
22	0.80	300
23	0.70	700
24	0.50	200
25	0.85	500
26	0.50	400
27	0.60	400
28	0.80	200
29	1.20	350

位置図 S=1:200

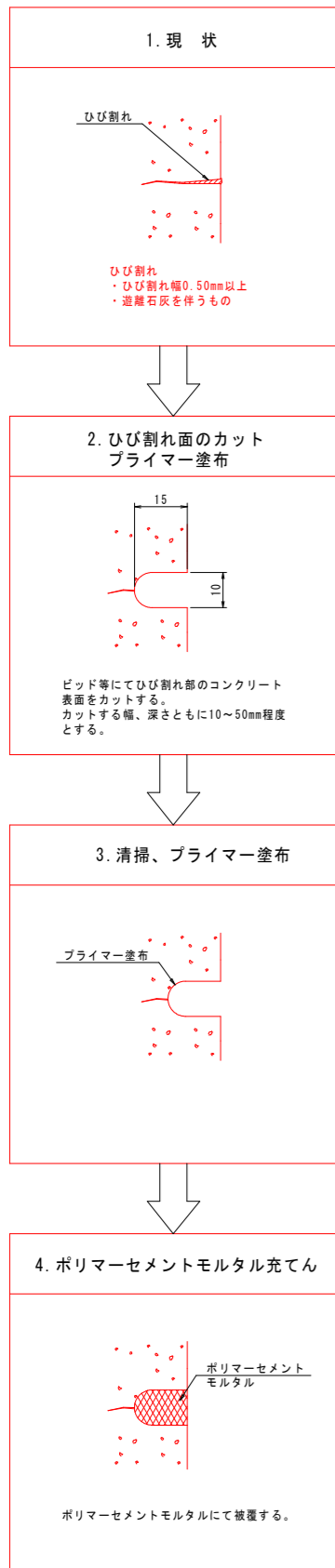


実施設計図面 (桑島橋)

工事名	R1徳土 瀬戸撫養線 鳴・撫養大桑島橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸撫養線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島 (桑島橋)		
図面名	車道橋 橋面工補修図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	6/11
会社名			
事業者名	徳島県東部環状整備局 (徳島庁舎)		

車道橋 橋面工補修図 (2/2)

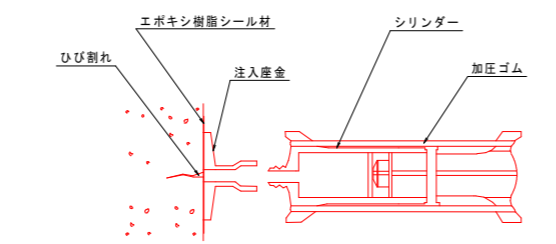
充てん工法手順図



充てん工法数量表

番号	単位	数量	備考
地覆			
①	m	0.20	
②	m	0.20	
③	m	0.40	
④	m	0.20	
⑤	m	0.20	
⑥	m	0.40	
⑦	m	0.25	
⑧	m	0.10	
⑨	m	0.10	
⑩	m	0.25	
⑪	m	0.20	
⑫	m	0.30	
⑬	m	0.50	
⑭	m	0.50	
⑮	m	0.50	
⑯	m	0.70	
⑰	m	0.60	
⑱	m	0.30	
⑲	m	0.60	
⑳	m	0.70	
㉑	m	0.60	
㉒	m	0.30	
㉓	m	0.70	
㉔	m	0.20	
㉕	m	0.50	
㉖	m	0.40	
㉗	m	0.40	
㉘	m	0.20	
㉙	m	0.35	
合計	m	10.85	

ひび割れ注入工詳細図



ひび割れ注入工 単位数量表 10m当り

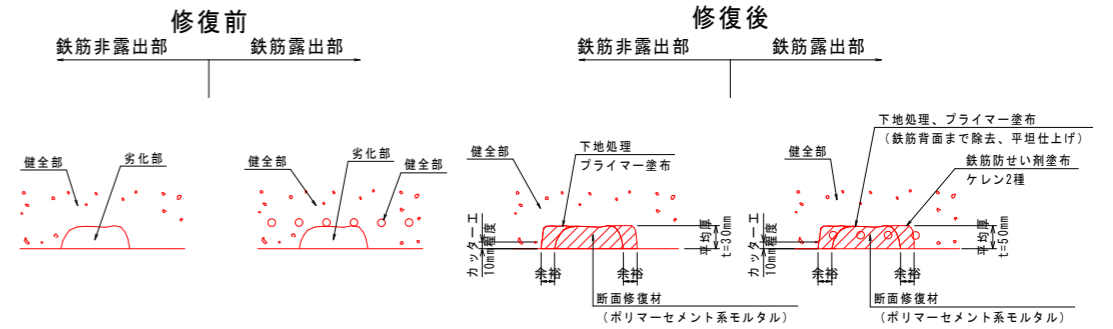
名称	規格	単位	数量	摘要
シール材	エポキシ樹脂系	kg	1.02	
注入材	エポキシ樹脂系 0.2mm以上~ 0.5mm未満	kg	0.06	ひび割れ幅: 0.20mm 深さ50mmに仮定
			0.08	ひび割れ幅: 0.25mm 深さ50mmに仮定
			0.09	ひび割れ幅: 0.30mm 深さ50mmに仮定
			0.11	ひび割れ幅: 0.35mm 深さ50mmに仮定
			0.12	ひび割れ幅: 0.40mm 深さ50mmに仮定
			0.14	ひび割れ幅: 0.45mm 深さ50mmに仮定
注入器具	40cm間隔	個	25.0	

注) ・ひび割れ注入工の施工範囲は、施工前に詳細計測を実施し決定すること。
・ひび割れ注入工の注入深さは、現地目視点検により50mmと仮定している。
・詳細な注入深さは現地計測により決定すること。
・シール材の断面は、幅30mm×長さ2mmと仮定している。
・シール材の単位重量は $\rho=1.700\text{kg/m}^3$ と仮定している。
・シール材、注入剤はロス率を考慮していない数量である。

ひび割れ注入工数量表

番号	単位	数量	
		0.2mm以上 ~0.5mm未満	ひび割れ幅 (mm)
地覆			
①	m	0.05	0.20
②	m	0.10	0.30
③	m	0.10	0.25
④	m	0.40	0.35
⑤	m	0.20	0.20
⑥	m	0.30	0.40
⑦	m	0.25	0.30
⑧	m	0.50	0.25
⑨	m	0.15	0.45
⑩	m	0.30	0.20
⑪	m	0.20	0.20
⑫	m	0.20	0.20
⑬	m	0.10	0.20
⑭	m	0.40	0.20
⑮	m	0.45	0.35
⑯	m	0.10	0.20
⑰	m	0.20	0.30
⑱	m	0.15	0.25
⑲	m	0.10	0.25
⑳	m	0.40	0.30
㉑	m	0.20	0.30
㉒	m	0.25	0.30
㉓	m	0.10	0.20
㉔	m	0.25	0.25
㉕	m	0.20	0.40
㉖	m	0.40	0.40
㉗	m	0.20	0.30
㉘	m	0.40	0.30
㉙	m	0.80	0.35
㉚	m	0.40	0.40
㉛	m	0.80	0.40
合計	m	8.65	

断面修復工 詳細図 S=1:5

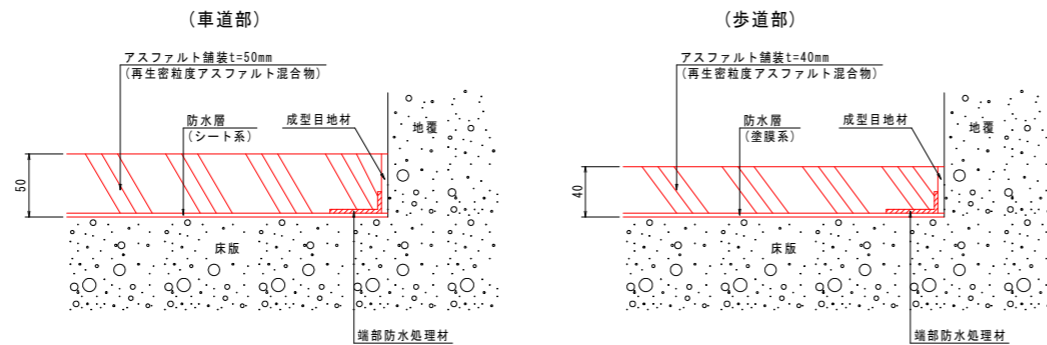


注) ・断面修復工の断面寸法は、施工にあたり剥離部等を取り除いた後詳細計測を行い決定すること。
・はつり範囲に腐食した鉄筋を確認した場合は、鉄筋を露出させて鉄筋露出部の施工方法にて補修すること。
・修復断面の周辺に鉄筋腐食や浮きが確認できた場合は、修復範囲を拡大すること。

断面修復工数量表 (左官工法)

番号	B x H	単位	鉄筋露出部		備考
			数量	数量	
地覆					
①	120x400	m2	-	0.048	剥離
②	400x400	m2	-	0.160	剥離
③	200x50	m2	-	0.010	剥離
④	300x200	m2	-	0.060	剥離
⑤	250x350	m2	-	0.088	剥離
⑥	150x100	m2	-	0.015	剥離
⑦	1950x250	m2	-	0.488	剥離
⑧	100x100	m2	-	0.010	剥離
合計(面積)		m2	-	0.879	
合計(体積)		m3	-	0.026	
				※t=30mm	

防水層設置詳細図 S=1:3

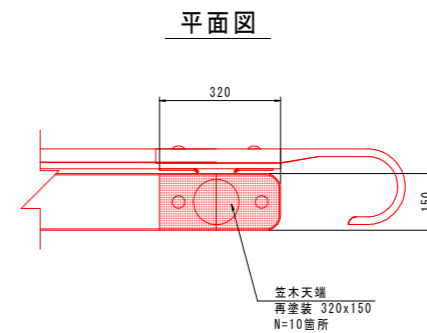


防水工材料表 (車道橋全体当り)

名称	規格	単位	数量	摘要
防水層	シート系	m2	78.2	車道部
防水層	塗膜系	m2	4.9	歩道部
成型目地材		m	20.9	
端部防水処理材		m	20.9	

【注記】成型目地材・端部防水処理材は、舗装と構造物が接する部分の総延長を示す。

防護柵再塗装工詳細図 S=1:10 (N=10箇所)

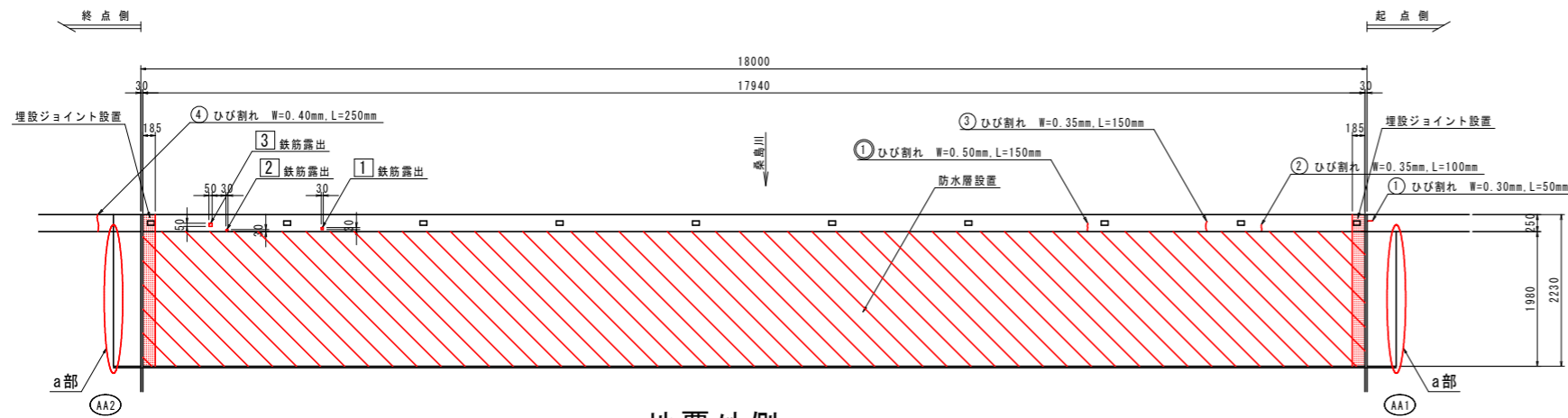


実施設計図面

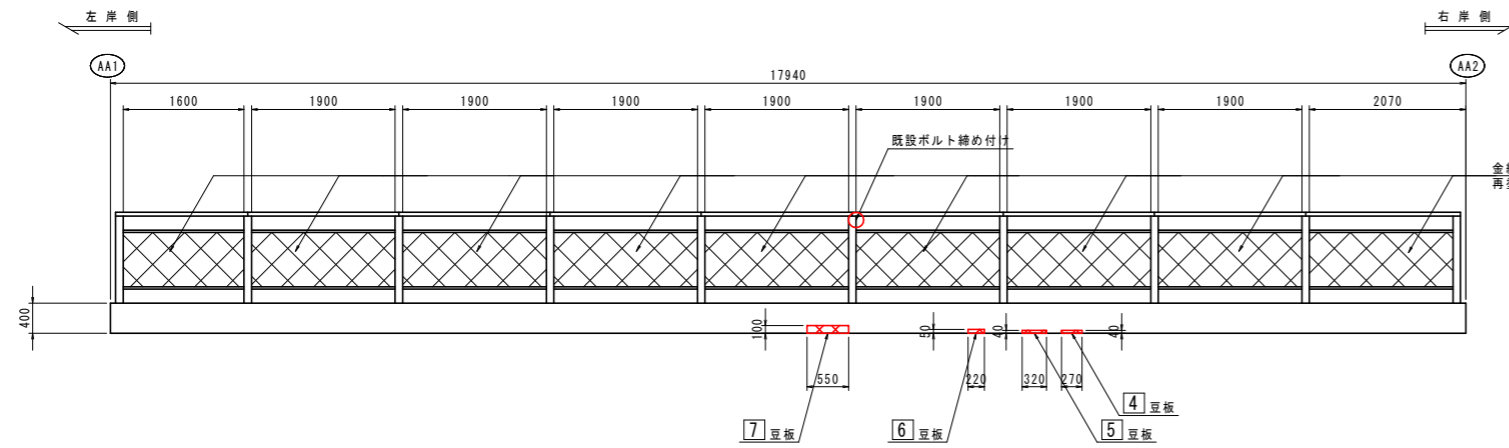
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・撫養大桑島 橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島 (桑島橋)		
図面名	車道橋 橋面工補修図 (2/2)		
縮尺	図示	図面番号	7/11
会社名			
事業者名	徳島県東部環土整備局 (徳島庁舎)		

上流側歩道橋 橋面工補修図(1/2)

平面図 S=1:50

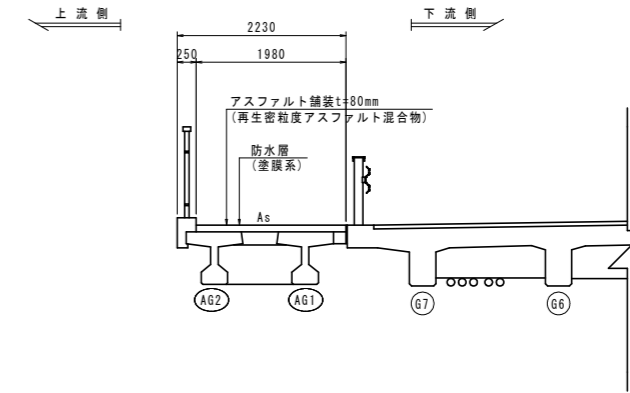


地覆外側 S=1:50



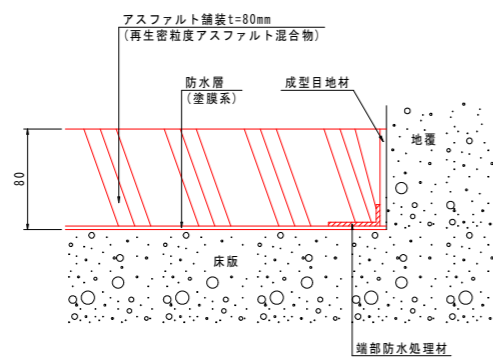
【注記】地覆の断面補修時に、PC主桁を欠損させないように細心の注意を払うこと。

断面図 S=1:50



【注記】舗装厚は既設撤去後に現状と同程度の舗装厚で復旧すること。

防水層設置詳細図 S=1:3

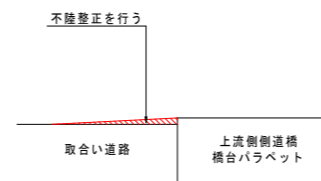


防水工材料表 (上流側歩道橋 全体当り)

名称	規格	単位	数量	摘要
防水層	塗膜系	m ²	35.5	歩道部
成型目地材		m	17.9	
端部防水処理材		#	17.9	

【注記】成型目地材・端部防水処理材は、舗装と構造物が接する部分の総延長を示す。

a部詳細図 S=1:3

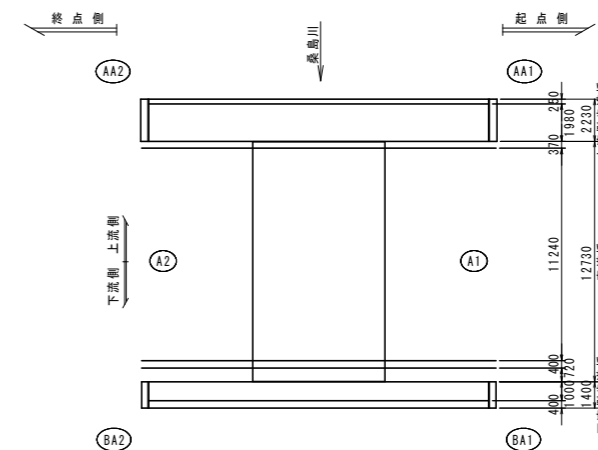


上図に示すように、既設橋台のバラベット部と取合い道路部に不陸がある場合は、舗装復旧時に不陸修正を行うこと。

その他の補修工数量表

工種	単位	数量	備考
防護欄ボルト補付け	個	1	既設ボルト有り

位置図 S=1:200

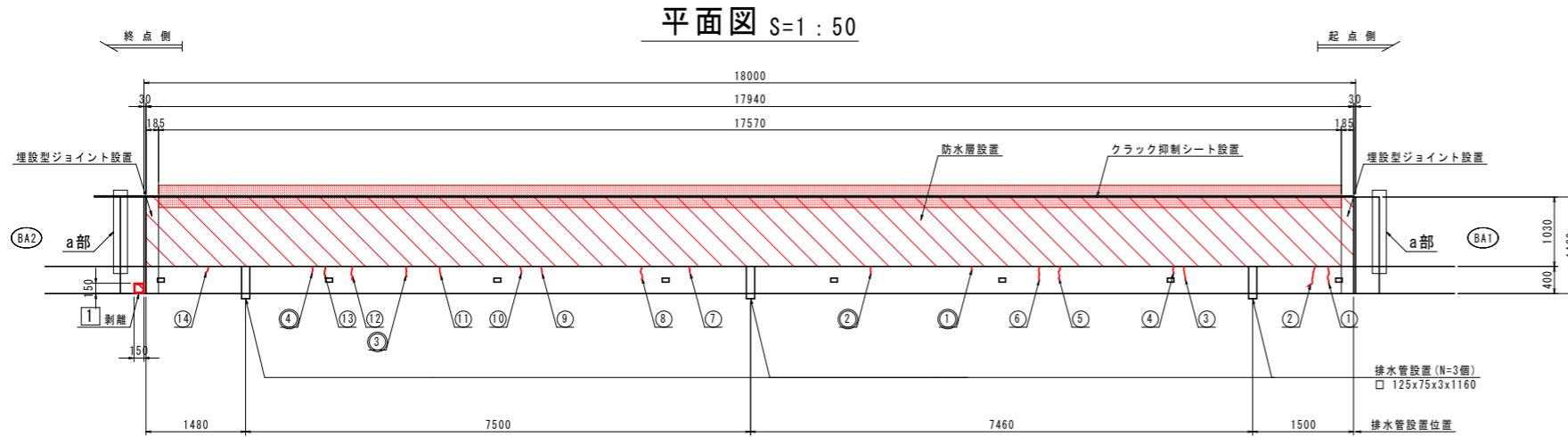


実施設計図面

(桑島橋)

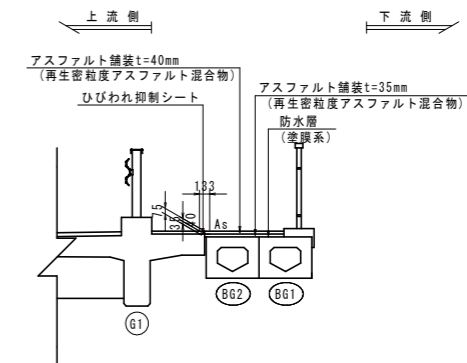
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・無養大桑島 橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島 (桑島橋)		
図面名	上流側歩道橋 橋面工補修図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	8/11
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島庁舎)		

下流側歩道橋 橋面工補修図(1/2)



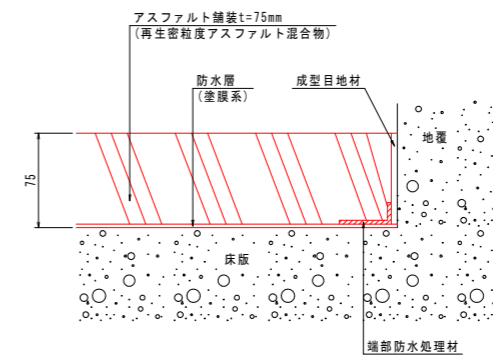
番号	幅 W(mm)	長さ L(mm)	番号	幅 W(mm)	長さ L(mm)		
①	0.30	250	⑧	0.40	200		
②	0.30	300	⑨	0.30	100		
③	0.40	200	⑩	0.20	100		
④	0.25	100	⑪	0.20	150		
⑤	0.40	200	⑫	0.60	150		
⑥	0.25	200	⑬	0.30	200		
⑦	0.80	50	⑭	0.45	200		
				⑮	0.60	100	
					⑯	0.40	200

断面図 S=1:50

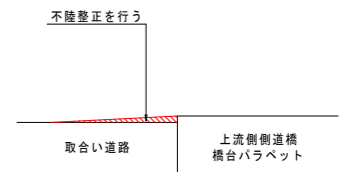


【注記】 舗装厚は既設撤去後に現状と同程度の舗装厚で復旧すること。
車道橋、および隣接道路との段差が生じないように復旧すること。

防水層設置詳細図 S=1:3

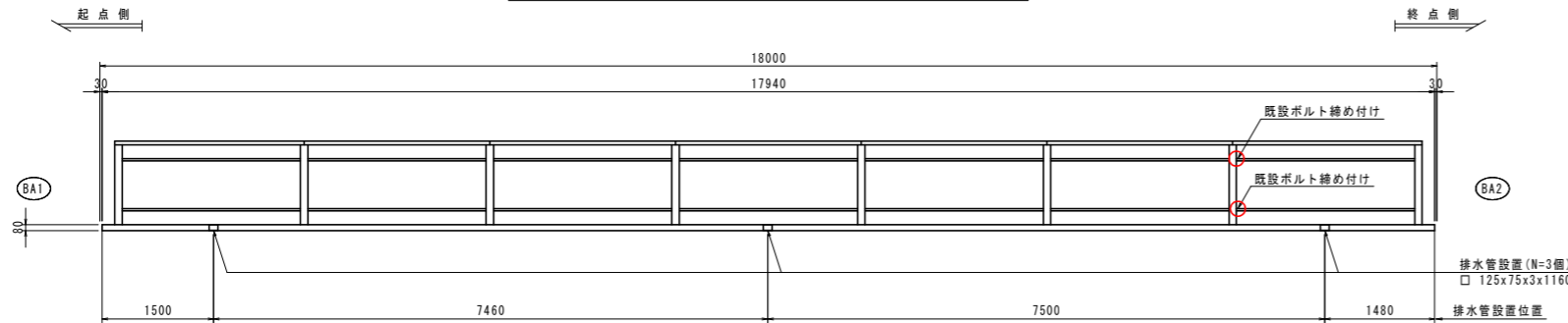


a部詳細図 S=1:3



上図に示すように、既設橋台のパラペット部と取合い道路部に不陸がある場合は、舗装復旧時に不陸修正を行うこと。

下流側歩道橋 地覆内側 S=1:50



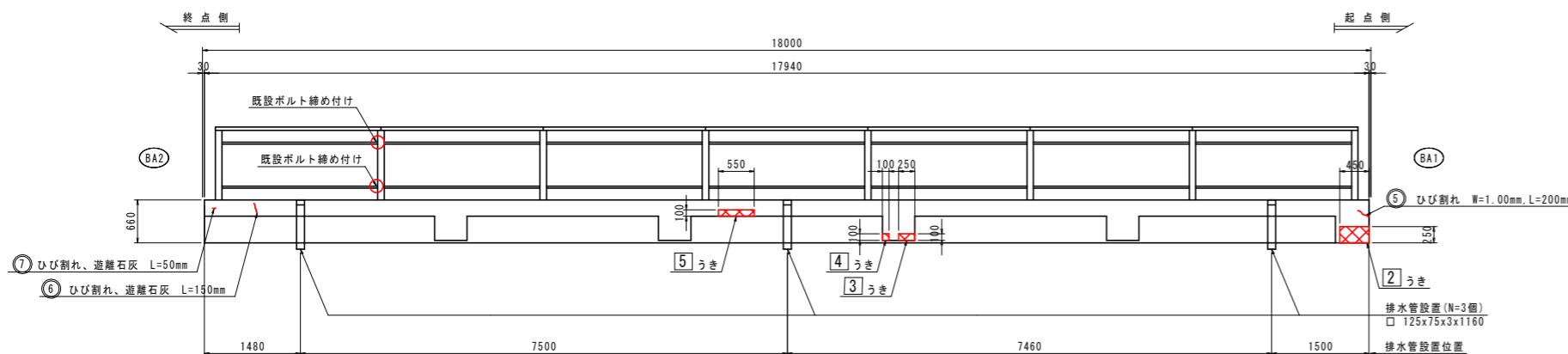
名称	規格	単位	数量	備考
防水層	塗膜系	m ²	18.5	歩道部
成型目地材		m	17.9	
端部防水処理材		"	17.9	

【注記】 成型目地材・端部防水処理材は、舗装と構造物が接する部分の総延長を示す。

その他の補修工数量表

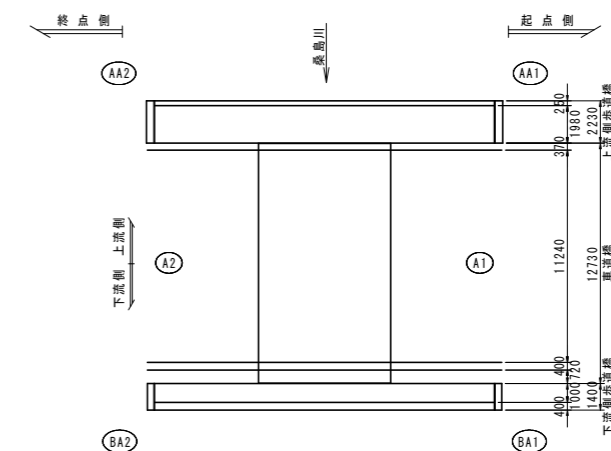
工程	単位	数量	備考
防護橋ボルト締め付け	個	2	既設ボルト有り
排水管設置	箇所	3	ステンレス鋼管 125x75x3x1160

下流側歩道橋 地覆外側 S=1:50



【注記】 地覆の断面補修時に、PC床版を欠損させないように細心の注意を払うこと。

位置図 S=1:200

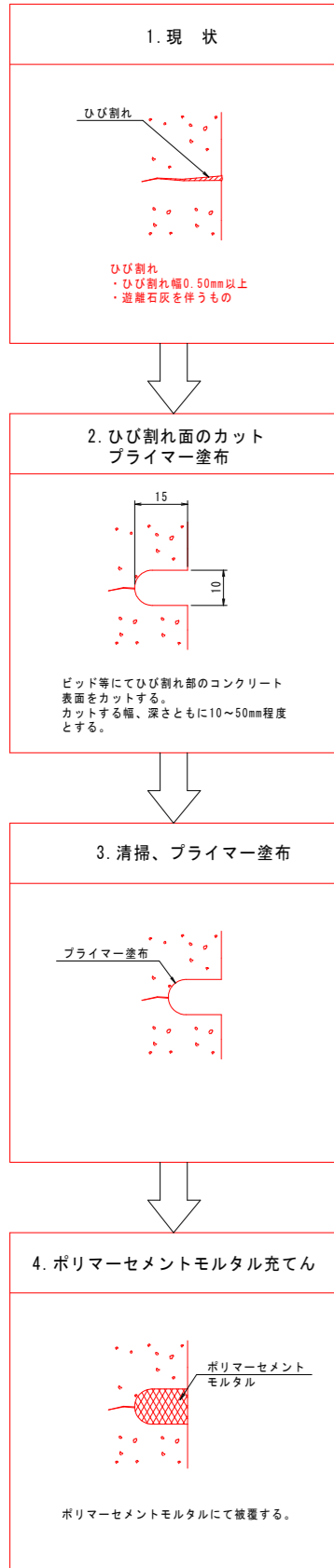


実施設計図面

実施設計図面 (桑島橋)			
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・無養大桑島 橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島 (桑島橋)		
図面名	下流側歩道橋 橋面工補修図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	9/11
会社名			
事業者名	徳島県東部環土整備局 (徳島庁舎)		

下流側歩道橋 橋面工補修図(2/2)

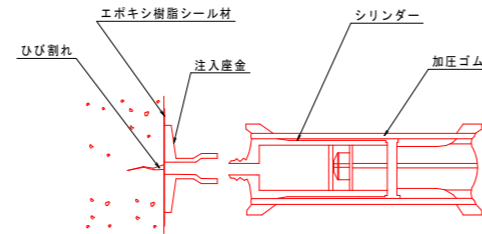
充てん工法手順図



充てん工法数量表

番号	単位	数量	備考
地覆			
①	m	0.05	
②	m	0.10	
③	m	0.15	
④	m	0.10	
⑤	m	0.20	
⑥	m	0.15	
⑦	m	0.05	
合計	m	0.80	

ひび割れ注入工詳細図



ひび割れ注入工 単位数量表 10m当り

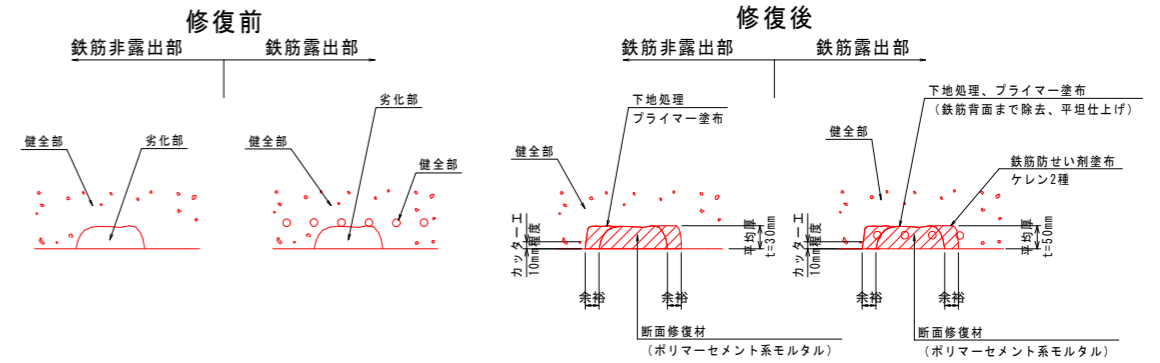
名称	規格	単位	数量	摘要	
シール材	エポキシ樹脂系	kg	1.02		
注入材	エポキシ樹脂系	0.2mm以上~0.5mm未満	kg	0.06	ひび割れ幅: 0.20mm 深さ50mmに仮定
				0.08	ひび割れ幅: 0.25mm 深さ50mmに仮定
				0.09	ひび割れ幅: 0.30mm 深さ50mmに仮定
				0.12	ひび割れ幅: 0.40mm 深さ50mmに仮定
				0.14	ひび割れ幅: 0.45mm 深さ50mmに仮定
注入器具	40cm間隔	個	25.0		

注) ・ひび割れ注入工の施工範囲は、施工前に詳細計測を実施し決定すること。
 ・ひび割れ注入工の注入深さは、現地目視点検により50mmと仮定している。
 ・詳細な注入深さは現地計測により決定すること。
 ・シール材の断面は、幅30mmX厚さ2mmと仮定している。
 ・シール材の単位重量はW=1.700kg/m³と仮定している。
 ・シール材、注入剤はロス率を考慮していない数量である。

ひび割れ注入工数量表

番号	単位	数量	
		0.2mm以上~0.5mm未満	ひび割れ幅(mm)
地覆			
①	m	0.25	0.30
②	m	0.30	0.30
③	m	0.20	0.40
④	m	0.10	0.25
⑤	m	0.20	0.40
⑥	m	0.20	0.25
⑦	m	0.10	0.20
⑧	m	0.20	0.40
⑨	m	0.10	0.30
⑩	m	0.10	0.20
⑪	m	0.15	0.20
⑫	m	0.20	0.30
⑬	m	0.20	0.45
⑭	m	0.20	0.40
合計	m	2.50	

断面修復工 詳細図 S=1:5

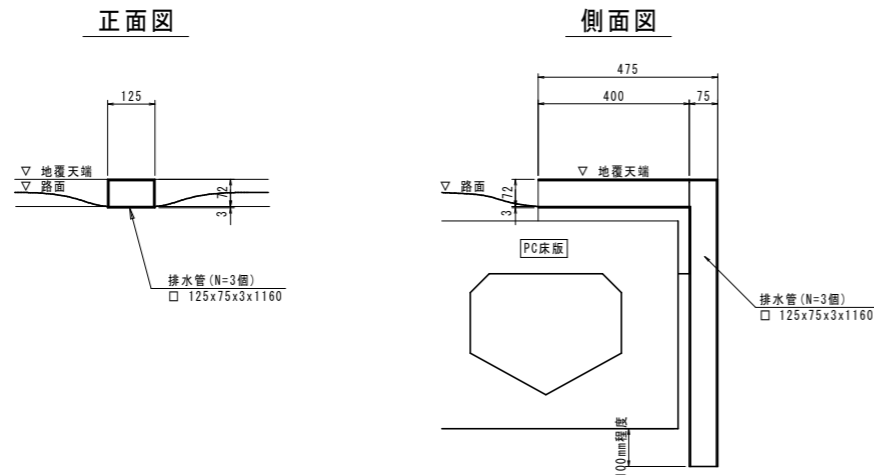


注) ・断面修復工の断面寸法は、施工にあたり剥離部等を取り除いた後詳細計測を行い決定すること。
 ・はつり範囲に腐食した鉄筋を確認した場合は、鉄筋を露出させて鉄筋露出部の施工方法にて補修すること。
 ・修復断面の周辺に鉄筋腐食や浮きが確認できた場合は、修復範囲を拡大すること。

断面修復工数量表(左官工法)

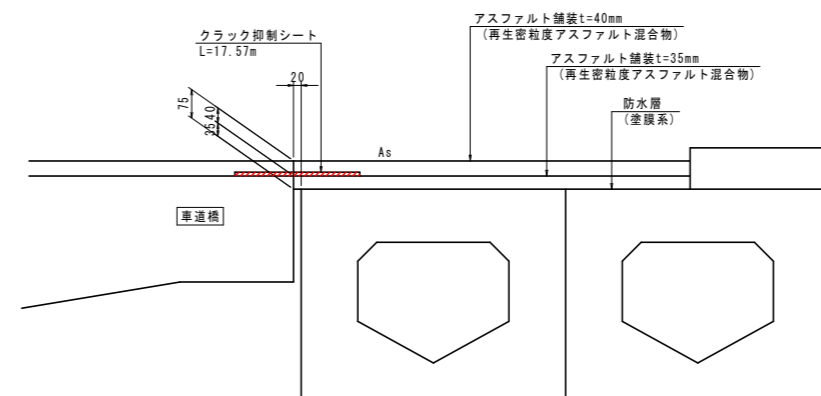
番号	B x H	単位	鉄筋露出部		鉄筋非露出部		備考
			数量	数量	数量	数量	
地覆							
①	150x150	m ²	-	-	0.023	-	剥離
②	450x250	m ²	-	-	0.113	-	うき
③	250x100	m ²	-	-	0.025	-	うき
④	100x100	m ²	-	-	0.010	-	うき
⑤	550x100	m ²	-	-	0.055	-	うき
合計(面積)		m ²	-	-	0.226	-	
合計(体積)		m ³	-	-	0.007	-	
※t=30mm							

排水管設置詳細図 S=1:10



【注記】 ・既設の排水管を撤去した後、新規の排水管を設置すること。
 ・排水管周辺の舗装厚は排水管下端に合わせて擦り付けること。

ひびわれ抑制シート設置詳細図 S=1:10



実施設計図面

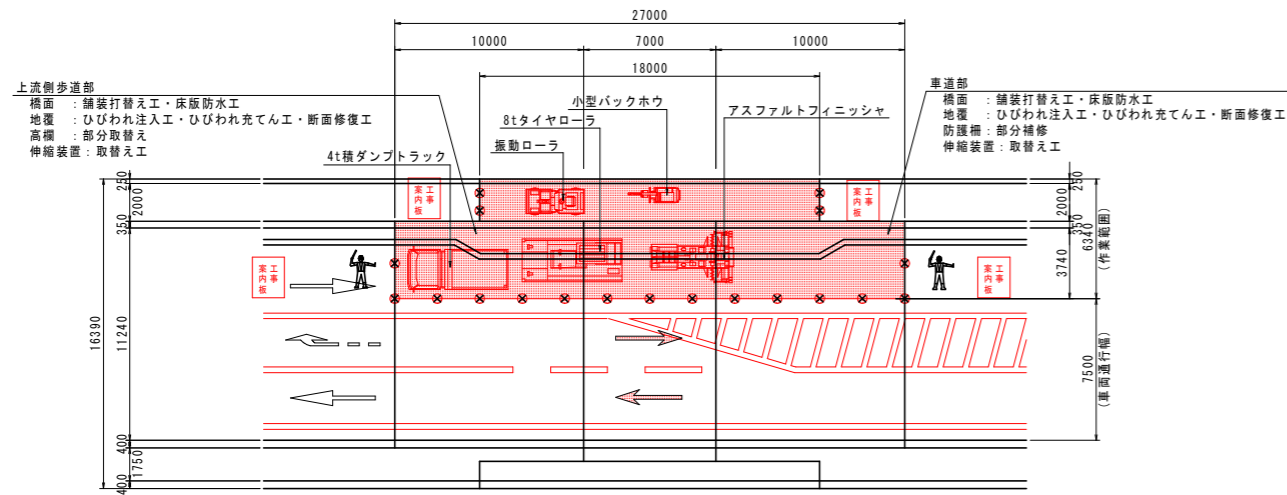
工事名	R1徳土 瀬戸無養線 鳴・無養大桑島 橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸無養線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島(桑島橋)		
図面名	下流側歩道橋 橋面工補修図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	10/11
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

(桑島橋)

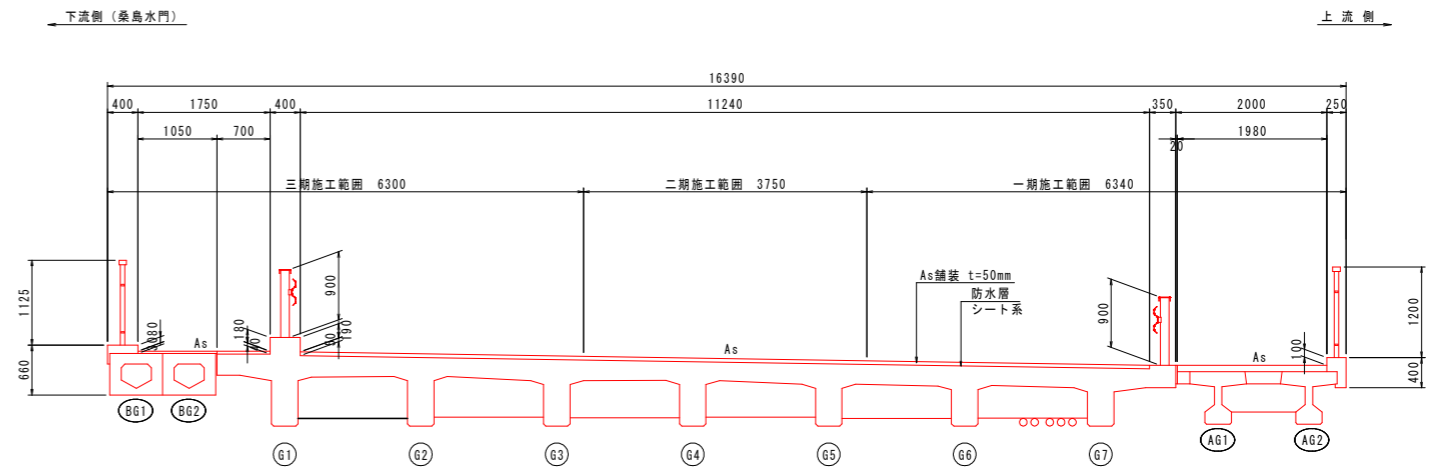
施工計画図(2/2)

(地覆・防護柵・高欄補修工・橋面工・伸縮装置取替え工)

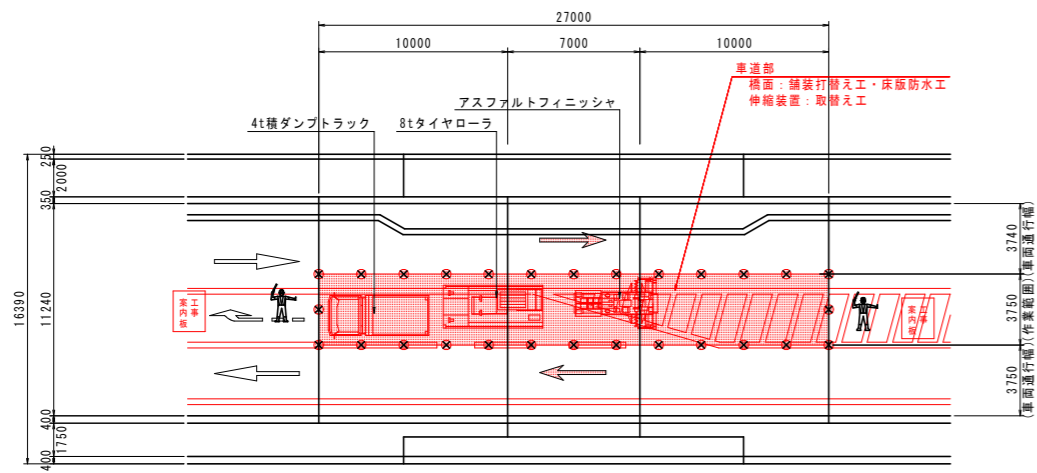
側面図 S=1:200
(一期施工時)



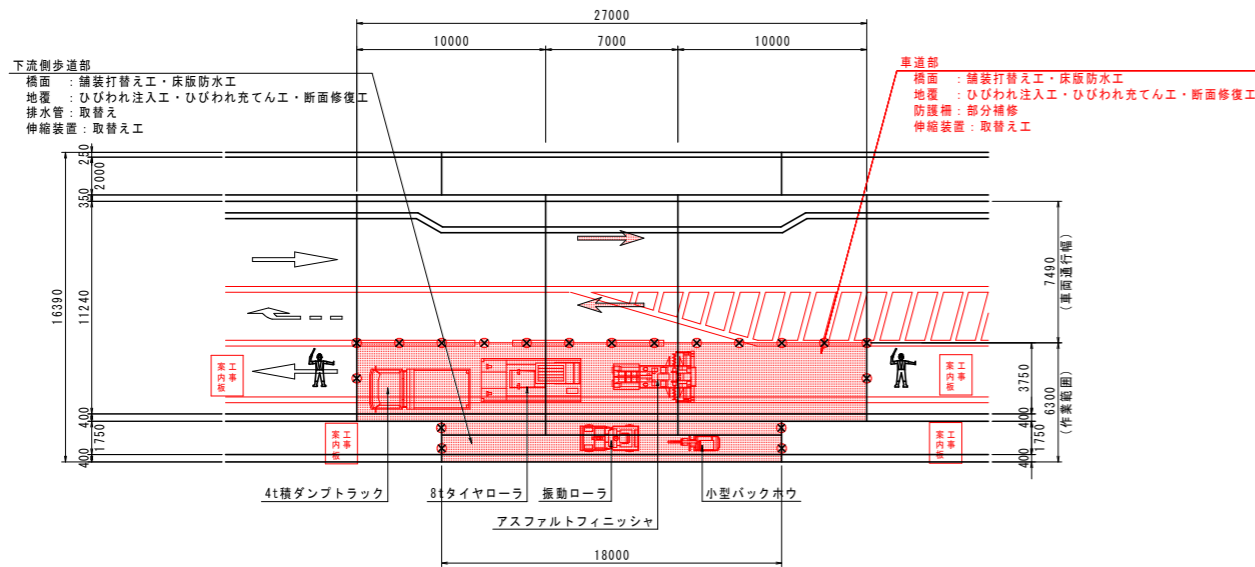
断面図 S=1:50



側面図 S=1:200
(二期施工時)



側面図 S=1:200
(三期施工時)



(ひびわれ注入工) 作業フロー	(ひびわれ充填工) 作業フロー	(断面修復工) 作業フロー	(舗装打替え工) 施工フロー	(伸縮装置取替え工) 施工フロー
準備工	準備工	準備工	準備工	準備工
交通規制	交通規制	交通規制	交通規制	交通規制
表面処理	ひびわれ面のリカット	カッター工	アスファルト舗装の切削	カッター工
注入パイプ取付け	清掃	はつり工	床版面の処理	はつり工
シール材の塗布	プライマー	プラスト及び鉄筋除去	床版防水工	新設ジョイント据付工
ゴム注入器の取付け	充てん	防錆処理	アスファルト舗装工	型枠工
注入	養生	プライマー	路面標示工	コンクリート打設工
養生・仕上げ	交通規制解除	断面修復工	交通規制解除	交通規制解除
交通規制解除	後片付け	交通規制解除	完了	完了
後片付け		後片付け		

工事工程表

工程	月		1ヶ月			2ヶ月			3ヶ月			4ヶ月			5ヶ月			
	10	20	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
準備工																		
材料手配																		
防護柵補修工(再塗装)																		
防護柵補修工(ナット締付け)																		
ひびわれ注入工																		
ひびわれ充填工																		
断面修復工																		
舗装打替え工																		
伸縮装置取替え工																		
後片付け																		
河川内施工																		

実施設計図面

実施設計図面 (桑島橋)			
工事名	R1徳島 瀬戸撫養線 鳴・撫養大桑島橋梁補修工事		
路線名等	瀬戸撫養線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島(桑島橋)		
図面名	施工計画図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	11/11
会社名			
事業者名	徳島県東部環土整備局(徳島庁舎)		